

みよみよ通信

金沢市議会報告



VOL.48
2023.7



金沢市議会議員 広田みよ

現在4期目

あゆみ保育園・十一屋小・野田中・泉丘高・埼玉県立大学卒業
2012年まで城北病院勤務（看護師・保健師）

日頃の活動はこちら HP「みよみよ日記」→

facebook



twitter



instagram



NEW

除雪の要望が前進！



6月議会の中で、「出勤基準60cm」と厳しい条件の「第3次路線の出勤基準」を金沢市が見直すことに！オペレータの育成補助事業も始まります。議会で取り上げ市民のみなさんとともに求めてきたことが前進です。

市は、今年12月までに何cmまで基準を引き下げるか業者さんにもヒアリングをして決めるとのことです。

※金沢市の除雪計画は、福井市や富山市が市道の8割近く行う中、4割にとどまっています。引き続き拡充を求めます。

除雪計画
はこちら



6月議会の論戦

マイナンバーカード

保険証の廃止は 見直しを！



6月議会
質問全文



6月議会
全体の
まとめ



広田

マイナ保険証では7400件余りの別人の紐づけミスや、医療機関で「無効」と表示されるなど、石川県内でも様々なトラブルが起きている。健康保険証の廃止は中止すべきだ。別人の情報で薬剤の誤投与など命の危険の心配もある。市長はどう認識しているか。



市長

マイナ保険証の誤登録によって市民の信頼を傷つける、場合によっては健康を脅かす恐れがある、これは重大な事案であると思う。10割負担になる件も、国において医療機関等と調整してできる限り混乱が生じないよう対応すると聞いており、その動向を注視したい。

相次ぐトラブルは人為的ミス だけでなく制度の欠陥！



全国で、マイナンバー制度のトラブルが多数起きており、金沢市も昨年からのトラブルを公表しました。個人情報の漏洩含めてありましたが、人為的ミスだけでは片付けられず、現場のひっ迫や作業手順の問題、データ連携が直接できない、など制度上の欠陥であることもあきらかです。

子どもの医療費18歳まで 外来も窓口無料に！

広田

この10月から、入院について18歳まで窓口負担ゼロとなる。2021年本市の子ども生活実態調査では、16-17歳の世帯は困窮層が多く生活が苦しい実態が明らかになった。そして自立への旅立ちのとき、貧困の連鎖をなくす大事なタイミング。あらたに16歳以上へ医療証を交付することは大変意義がある。早急に外来でも18歳まで窓口負担ゼロを求める。

市長



順次拡大していくというように考えている。財政にも限りがあり、また恒久的な財源も必要になる。議員のご指摘はおっしゃる通りのところはあるが、財政に限りがあるところをご理解いただきたい。



財政に限りがあると言いますが、一方で新サッカー場建設に120億円、数百億の歌劇座建替えの検討や日銀の跡地にも予算を使おうとしています。市民のくらし・福祉を守る予算配分こそ必要です！

ごみステーションのガラス対策を！

広田

市が貸与しているガラスネットは、その隙間からガラスがごみをあさっている姿をよく見かける。そこで、折り畳み式のゲージなどを導入する町会が増えている。ガラス対策の一環として、ゲージ式もネットと併せて貸与してはどうか。

市長

折り畳み式のごみ収納ゲージの機材については、片付けが不要となる、あるいはガラス被害の防止にも一定の効果があるというメリットも感じている。一方で、設置場所が限られ、汎用的に使えるものではないので、3/4の整備補助に努め、貸与することは考えていない。



一定の評価は得られましたが、町会任せになっている現状があります。

ごみステーションの設置やガラス対策など、本市としても積極的に行うべきです。

